

登録コード	UAF57500	開講年度	2026			
授業題目	発達臨床生理心理学演習			担当教員	宮地 弘一郎	
				副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・3時限	
				授業形態	演習	
信大コンピテンシー 該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」			【授業の達成目標】		
	2 6 UAカリ・総人社・心理長野・発達・認知・人間科学, 2 6 UAカリ・総人社・心理長野・臨床心理学, 2 5 UAカリ・総人社・心理長野・発達・認知・人間科学, 2 5 UAカリ・総人社・心理長野・臨床心理学					
	【心理】心理学分野の高度な知識・技能を有する。			生理心理学・障害児生理心理学に関する高度な知識・技能を有する。		
	【心理】量的・質的分析方法を身につけると同時に、地域・社会・経済の抱える課題について、課題解決に必要な情報を収集する能力及び収集した情報を適切に分析する能力を有する。各領域の特徴を学び多面的に展開できる応用力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する支援を要する者の心理状態を分析する力、心理学分野の知識・技能を相談及び助言に応用する能力を有する。			生理心理学の知識・技能を障害のある人の発達援助や生活支援に応用する技能を有する。		
	【心理】多領域のステークホルダーを動員し、地域・社会の課題に対して主体的に取り組みながら、独創的な提案を行う力、問題解決に不可欠な総合的なシナリオを提示できる提案力を有する。資格取得を目指すものは、心理に関する効果的な支援を提案できる能力を有する。			多領域のステークホルダーを動員し、地域・社会の課題に対して主体的に取り組みながら、生理心理学的アプローチをベースに独創的な提案を行う力、問題解決に不可欠な総合的なシナリオを提示できる提案力を有する。		
(2)授業の概要	1) 人間の様々な心理機能に関する生理心理学的メカニズムを、テーマ別に学習する。 2) 発達臨床生理心理学の知見の活用における応用的方法論について、ディスカッション形式で学習する。 3) 主に電気生理学的測定法について、教育学部発達生理心理学実験室での測定実習を行う。					
(3)授業計画	第1回 ガイダンス 第2回 発達臨床生理心理学の動向：調査テーマの設定 第3回 発達臨床生理心理学の動向：知的障害等の脳機能研究 第4回 発達臨床生理心理学の動向：発達障害等の脳機能研究 第5回 発達臨床生理心理学の動向：知的障害・発達障害等のその他の生理心理学研究 第6回 発達臨床生理心理学の動向：重度脳障害等の脳機能研究 第7回 発達臨床生理心理学の動向：重度脳障害等のその他の生理心理学研究 第8回 生理心理学測定演習：脳波ポリグラフ 第9回 生理心理学研究演習：誘発電位等 第10回 生理心理学研究演習：事象関連電位等 第11回 生理心理学研究演習：心拍指標等 第12回 発達臨床生理心理学の応用：現場実践への応用 第13回 発達臨床生理心理学の応用：発達援助の開発研究 第14回 発達臨床生理心理学の展望と課題 / 授業アンケート					
(4)成績評価の方法	受講実績、レポート、発表内容の成績を総合して評価する。					
(5)成績評価の基準	・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可 発達および障害の理解と支援に関する生理心理学的アプローチの知識および技能について、習得水準を下記のように評価する。 秀(S) : 授業の達成目標の水準から見て卓越している 優(A) : 授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良(B) : 授業の達成目標の水準よりやや上にある 可(C) : 授業の達成目標の水準にある 不可(D) : 授業の達成目標の水準よりやや下にある					
(6)事前事後学習の内容	授業中に提示する。					
(7)履修上の注意	原則として「発達臨床生理心理学特論」履修済の学生を受講対象とします（未履修の学生で本科目の受講を希望する場合は事前に相談してください）。 受講者の主体的な努力が特に強く要求されるので、このことを承知しておくこと。また、本科目では教育学部での実習を行う。					
(8)質問,相談への対応	相談等がある場合はメールで対応する（アドレスは時間割表に記載）。研究室訪問は常時受け付けるが、なるべく事前に訪問日時を相談すること。					
【教科書】	授業の中で適宜紹介する。					
【参考書】	堀忠雄・尾崎久記 監修 生理心理学と精神生理学 第 ～ 巻 北大路書房 2017年（ ・ 巻）・2018年（ 巻）					